



令和元年度 第2回 三岳荘 小松崎病院 認知症疾患医療センター連携協議会

令和2年1月23日（木）に今年度第2回連携協議会を開催しました。サポート医の先生や担当医療圏の地域包括支援センターの職員の方、グループホームの職員の方々など、15名がお集り下さいました。職種も医師や保健師・看護師・社会福祉士・ケアマネージャーなど様々でした。

筑波大学附属病院 認知症疾患医療センターの江湖山さおり先生をお招きし、「災害時の医療支援」についてご講義いただきました。平成27年に起きた関東・東北豪雨での認知症疾患医療センターによる活動内容や、DPATの連携体制・活動内容などについて理解を深めることができました。

その後、事例検討では「もし発災したら専門職・事業者として、どのような事ができるか」という議題でグループワークを行いました。他職種で情報をどこに求めればよいのかなど連携の大切さについて話し合うことができ、とても有意義な時間となりました。

